

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値(評価値)			報告時
				検体1	検体2	検体3	検出下限値
[1] 2-アミノピリジン 初期環境調査・底質(ng/g-dry) 地点ベース検出頻度：11/11(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：33/33(欠測等：0) 検出範囲：0.021～1.2 検出下限値範囲：0.013～0.059 検出下限値：0.013 要求検出下限値：0.025	北海道	1	苫小牧港	0.045	0.076	0.047	0.024
	岩手県	2	豊沢川(花巻市)	0.045	0.060	0.034	0.013
	東京都	3	荒川河口(江東区)	0.53	0.44	0.62	0.043
		4	隅田川河口(港区)	1.1	1.2	0.66	0.059
	新潟県	5	信濃川下流(新潟市)	0.30	0.043	0.023	0.017
	愛知県	6	名古屋港	0.12	0.23	0.16	0.026
	滋賀県	7	琵琶湖南比良沖中央	0.14	0.19	0.32	0.045
	大阪府	8	大和川河口(堺市)	0.40	0.13	0.38	0.032
	大阪府	9	大阪港	0.19	0.16	0.17	0.023
	山口県	10	萩沖	0.021	0.027	0.025	0.014
	香川県	11	高松港	0.16	0.072	0.74	0.020

(注1) ---：欠測等

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出